

青森県環境生活部県境再生対策室 現地事務所だより

第8号 平成17年5月27日発行

発行元:青森県環境生活部県境再生対策室現地事務所
〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字天神堂向146
TEL 0179-20-7044 FAX 0179-20-7045
E-mail genchi@bz01.plala.or.jp

1 浸出水処理施設の稼働について

県では平成16年3月より浸出水処理施設の工事に着手し、現在、設備の試運転を行っているところですが、来る6月1日(水)より稼働することとしています。

浸出水処理施設には、膜ろ過処理や化学的分解処理などの多くの処理工程があり、これにより浸出水中のVOC(ベンゼンなどの揮発性有機化合物)やダイオキシン類などを浄化する能力を有しています。



主な処理工程

- VOC処理
- 凝集沈殿処理
- 生物処理
- 凝集膜ろ過処理
- 化学的分解処理
- 活性炭吸着処理
- 重金属キレート処理

6月4日(土)に施設見学会を行いますので、ご希望される方は5月31日(火)までに県境再生対策室現地事務所へ電話(0179-20-7044)でお申し込み下さい。

当日は10時に役場前から施設見学バスが出発(上郷公民館前10:15)しますので時間厳守で役場前又は上郷公民館前にお集まり下さい。

自家用車での見学はご遠慮願います。

2. これからの行事予定

「第8回県境不法投棄現場原状回復対策推進協議会」

日時及び場所:平成17年6月4日(土)15:15～ 田子町中央公民館

3. 不法投棄産業廃棄物の八戸セメント(株)への本格搬入について

平成17年5月16日(月)より、不法投棄産業廃棄物の八戸セメント(株)への本格搬入を開始しました。

これに先立ち4月25日、26日の2日間にわたり試行搬入を行い、その結果、選別・積込・運搬・保管・処理など一連の工程が安全かつ円滑に行われ、周辺環境への影響も生じないことを確認し、本格搬入を開始したものです。

八戸セメント(株)への本格搬入の内容

開始期日 平成17年5月16日(月)

搬入量 1日あたり約70トン

運搬台数 1日あたり7～8台(3～4台1組の2グループで走行します。)

運搬予定時間

	不法投棄現場出発	小沼交差点通過	八戸セメント(株)着
1グループ目	13:30頃	13:50頃	15:10頃
2グループ目	14:00頃	14:20頃	15:40頃

八戸セメント(株)への本格搬入に伴い、不法投棄現場からの撤去量は、青森市のRER(株)への搬入と合わせて1日あたり約280トンとなります。

4. 不法投棄現場からの産業廃棄物の一次撤去の状況について

5月21日(金)現在の不法投棄産業廃棄物の撤去状況についてお知らせします。

(単位:トン)

月別	16年度実績		17年度4月分		17年度5月分		合計	
作業日数	67日		19日		9日		95日	
搬出台数・搬出量	台数	撤去量	台数	撤去量	台数	撤去量	台数	撤去量
固形廃棄物	605	6,016	303	3,126	127	1,269	1,035	10,411
液状廃棄物	491	5,372	71	693	81	798	643	6,863
計	1,096	11,388	374	3,819	208	2,067	1,678	17,274

『赤と青が緑に！？』～運搬車両の一部が新車に更新され、ボディカラーが変わります～
5月30日から、三田建材運輸(株)と金加運輸(有)の青森方面向けの天蓋車(各3台計6台)が新車に更新され、ボディカラーが緑色に変わります。
三田建材運輸(株)の天蓋車は赤から緑に。金加運輸(有)の天蓋車は青から緑に色が変わります。

